文章の順番

文章に手を加えてみよう

次の文章は、レポートの結論の部分を切り出したものです。改変前と改変後で、どこが変わったでしょうか。また、どう改善した (どう改善しようとした)のでしょうか。検討してみましょう。

例 1

改変前

　日本の債務残高は、1000兆円を越えている。国民一人当たり、1000万円程度の借金がある。これを放置していると、円の国際的な信認は失われ、経済は大混乱を来たすことになるであろう。債務を減らすための方策の一つが消費税の増税である。2014年10月に、これまで５％であった消費税率が、８％に引き上げられた。2015年10月には、これが１０％に引き上げられる予定であった。しかし、安倍首相は、これを2017年4月に延期した。リーマンショック級の経済状況の悪化や、東日本大震災級の大災害が無い限り、「必ず実行する」と確約していた。しかし、安倍首相は、先般、消費税増税を2019年10月まで先送りする意向を表明した。

改変後

　日本の債務残高は、1000兆円を越えている。国民一人当たり、1000万円程度の借金がある。これを放置していると、円の国際的な信認は失われ、経済は大混乱を来たすことになるであろう。債務を減らすための方策の一つが消費税の増税である。2014年10月に、これまで５％であった消費税率が、８％に引き上げられた。2015年10月には、これが１０％に引き上げられる予定であった。そして、リーマンショック級の経済状況の悪化や、東日本大震災級の大災害が無い限り、「必ず実行する」と確約していた。しかし、安倍首相は、これを2017年4月に延期し、先般、消費税増税を2019年10月まで先送りする意向を表明した。

例 2

改変前

人工知能に関する二つの例を挙げた。このどちらも人間が持つ「あいまいさ」の再現には至っていないようだ。人工知能は特定の分野においては既に人間を越えるパフォーマンスを示すことが分かった。だが、まだまだ人間に及ばない点も多い。人間が持つある程度の曖昧さを持った知性を再現し得たとき、人工知能はより高いレベルに到達したと言えるだろう。

改変後

人工知能に関する二つの例を挙げた。人工知能は特定の分野においては既に人間を越えるパフォーマンスを示すことが分かった。だが、まだまだ人間に及ばない点も多い。特に人間が持つ「あいまいさ」の再現には至っていないようだ。人間が持つある程度の曖昧さを持った知性を再現し得たとき、人工知能はより高いレベルに到達したと言えるだろう。